

「復興農学会」事務局会議（第10回）議事録

文責 新田 洋司（福島大学）

日時 2020年7月6日（月）15時00分～16時00分

方法 ZoomによるWeb会議

出席者 大川 泰一郎（東京農工大学）、溝口 勝（東京大学）、内田 修司（福島高専）、伊藤 央奈（郡山女子大学）、黒瀧 秀久（東京農業大学）、小倉 振一郎（東北大学）、丹野 史典（JST）、新田 洋司（福島大学）、石井 秀樹（同）、松島 武司（福島イノベ機構）

欠席等連絡者 杉野 弘明（東京大学）、青木 英二（福島高専）、川妻 伸二（同）、鈴木 茂和（同）、菅原 優（東京農業大学）、岩城 一郎（日本大学）、中野 和典（同）、登尾 浩助（明治大学）、横山 正（福島大学）、鈴木 伴承（福島イノベ機構）、影山 千尋（同）
（敬称略）

議事録

1. 「復興農学会設立記念シンポジウム」について（新田・石井・横山）

新田より、6月29日（月）に開催された「復興農学会設立記念シンポジウム」についてつぎのとおり報告があった。▼参加者およそ200名（事前登録160件、当日の画面上の参加者140件、当日の主会場参加者40名、その他（1題のパソコンから2名以上の参加）、▼動画は杉野 助教が記録し溝口 教授がアップしたこと、▼シンポジウム要録は福島大学で取りまとめていること。

また、新田よりシンポジウムの実施に際して事務局会議メンバーに謝辞があった。

2. 本学会の今後の運用・予定について（新田）

(1) 会費等について

新田より会費の徴収時期等について説明と提案があった。審議の結果、会費は2021年度から徴収することが了承された。また、学会の銀行口座は早めに設置することとなった。なお、今後は寄付等の申し込みが予想されるため、早期に対応できる体制を整えることとなった。

(2) 役員について

新田より本学会の役員選出について説明と審議依頼があった。審議の結果、幹事、副会長（若干名）、幹事長（1名）、監事（2名）については会則第6条にもとづいて選出するが、そのほかにも、渉外担当幹事、学会誌担当幹事、企画担当幹事、事務局幹事（庶務幹事、会計幹事）、アドバイザリーボードなどが必要との意見があった。また、本学会は所帯が大きくなり、発足したばかりであることから、今年度はすべての役員を選出する必要はないのではないかとの意見もあった。審議の結果、福島大学が整理して次回の本会議に提案することとなった。

(3) 次回のイベントについて

新田より本学会で実施する次回の「イベント」について審議依頼があった。審議の結果、この「イベント」の名称を「第〇回研究例会」とすること、第2回研究例会は福島大学が主担当で7月27日（月）15時00分～17時00分に開催（Zoom配信）すること、同時に「オンライン懇親会」も開催することが了承された。

なお、第3回（Zoom配信）については、8月に実施することとし、イノベ機構の「イベントカレンダー」をみて検討することとなった。

(4) 機関誌（学会誌）について

新田より本学会で発行する機関誌の内容について審議依頼があった。審議の結果、まずは「設立記念シ

ンポジウム」の要録を作成して（福島大学が作成中）、それを機関誌第1号に組み込むことが了承された。また、今後について、学会誌担当役員等を含めて今後検討することとなった。

(5) 本学会のPR・案内用のちらしについて

新田より本学会のPR・案内に使うちらしの作成について審議依頼があった。審議の結果、溝口教授が作成することとなった。

3. その他

なし

以上

次回

事務局会議 2020年7月13日（月）15時00分～16時00分 ZoomによるWeb会議